

東京府立
女子師範
中
朱内

教育會館

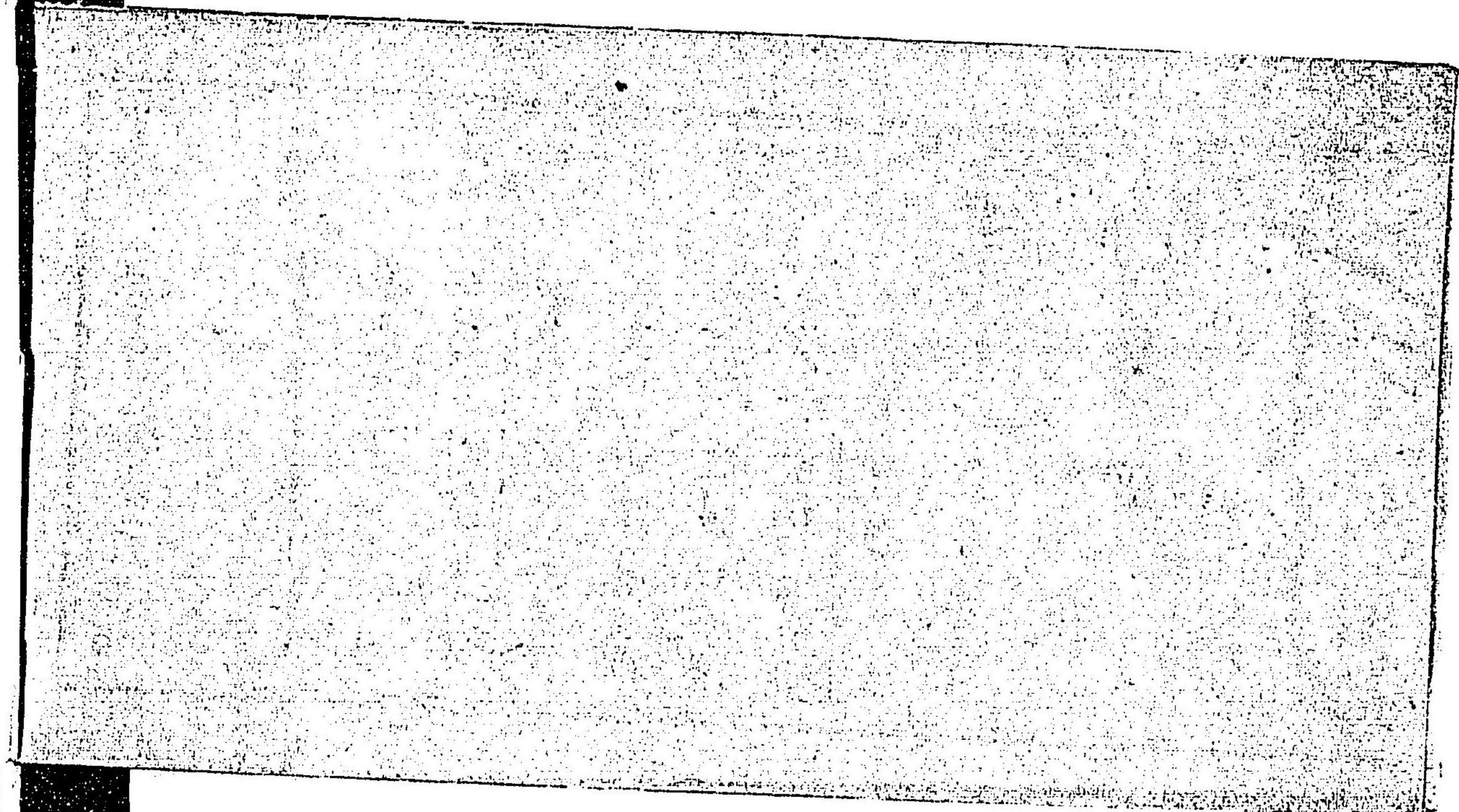
特53

室五

827

177100

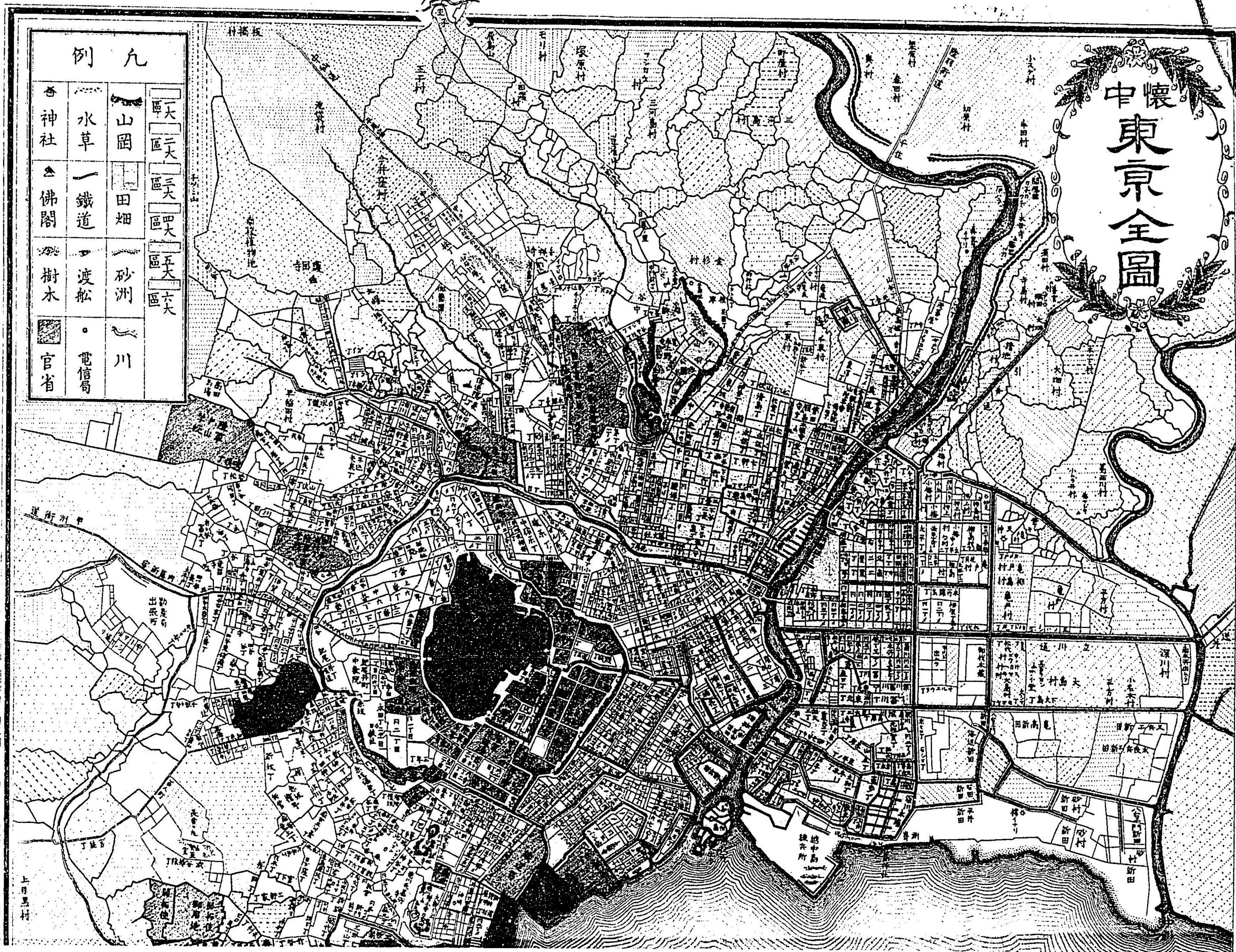
一册	号	架	三
一	号	架	三

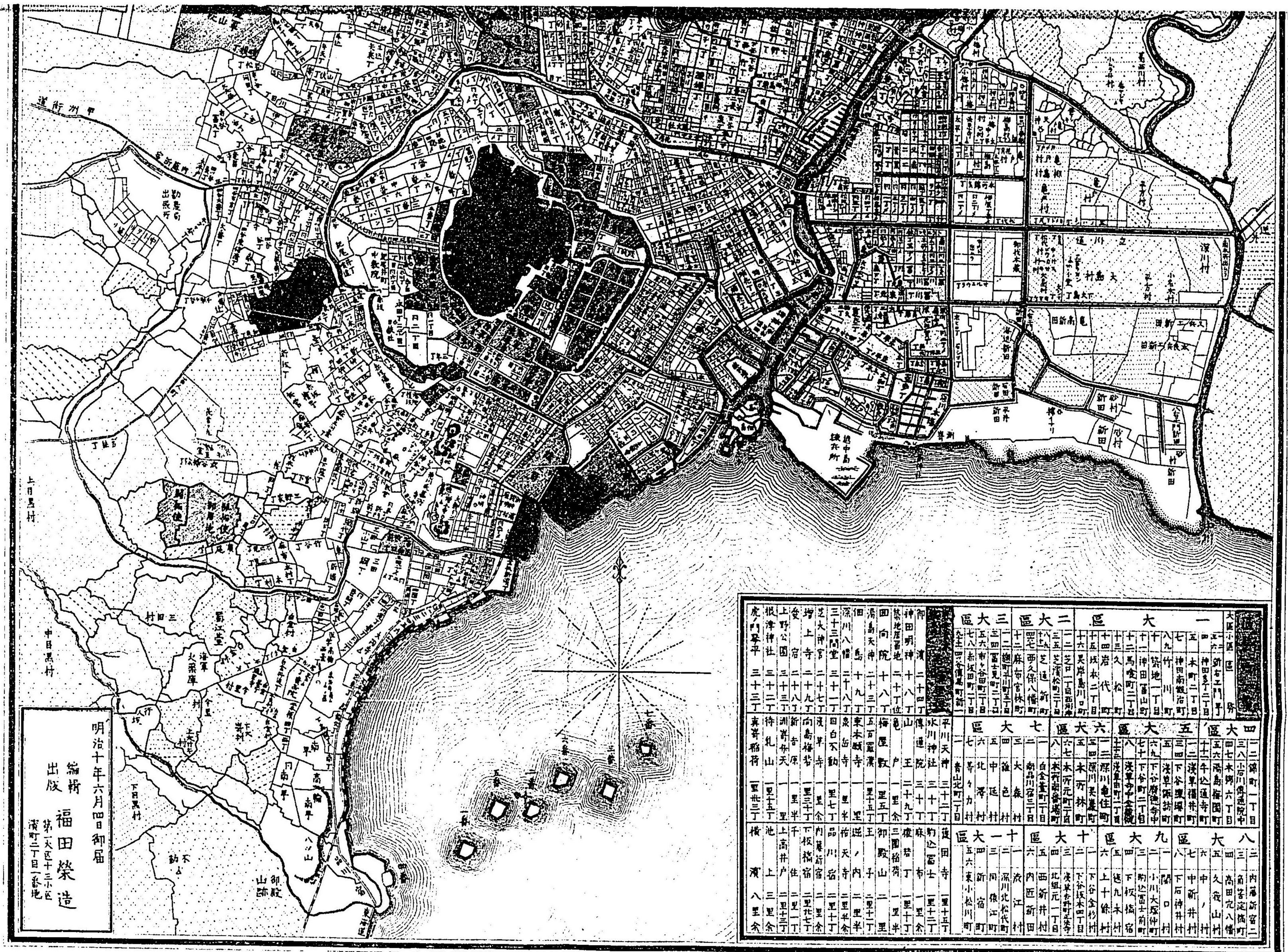


懷中 東京全圖

九例

各神社	水草	山岡	區一 區二 區三 區四 區五 區六
佛閣	鐵道	田畑	
樹木	渡船	砂洲	
官省	電信局	川	





大區一區	大區二區	大區三區	大區四區	大區五區	大區六區	大區七區	大區八區	大區九區	大區十區	大區十一區
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百										

明治十年六月四日御届
 編者 福田榮造
 出版 第一区十三小區
 濱町三丁目一餘地

西宮會 森 國 塘

書中目次

一	東京略説及び區分	一丁
二	皇城及び諸省局地位	一丁
三	警視各方面管轄所	二丁
四	裁判所	三丁
五	電信局	三丁
六	郵便局	三丁
七	驛遞局貯金預り局	三丁
八	官立公立學校	四丁
九	官立病院	五丁
十	御大祭及び礼服用日	五丁
十一	明治十一年日曜日表	六丁
十二	區分町村一覽	七丁
十三	迷子報標	十四丁
十四	東京繁華の地	十四丁
十五	高名の橋梁	十五丁
十六	渡り場	十七丁
十七	有名の新聞雜誌	十七丁
十八	劇場及び貸座敷	十八丁
十九	有名の温泉	十九丁
二十	拜觀の地	二十丁
廿一	公園	二十丁
廿二	公園遊園遊觀の地	廿一丁
廿三	四季遊觀案内	廿一丁

④ 毎日魚市場	廿三丁
⑤ 毎日書物古着市場	廿三丁
⑥ 植木市場	廿三丁
⑦ 毎夜雜物市	廿四丁
⑧ 有名の神社	廿四丁
⑨ 有名の寺院	廿六丁
⑩ 府下神佛總數	廿八丁
⑪ 六阿弥陀	廿八丁
⑫ 六地藏	廿八丁
⑬ 七天神	廿八丁
⑭ 七福人	廿九丁
⑮ 東京人日用雜記	廿九丁
標札書式	
⑯ 府内郵便并金字入	三十丁
⑰ 府下雜品運送賃錢	三十丁
⑱ 府下乗合馬車賃錢	三十丁
⑲ 鐵道時刻并賃錢	世一丁
⑳ 東京より電信賃錢	世一丁
㉑ 中仙道郵便馬車賃錢	世二丁
㉒ 同紙幣運送料	世二丁
㉓ 東京より乗合馬車賃錢	世三丁
㉔ 東京より川蒸氣賃錢	世四丁
附録上野勸業博覽會細圖	
目次畢	

東京府
福中東
福中東
福中東

武藏
武藏
武藏

荏原郡
荏原郡
荏原郡

三郡
三郡
三郡

東西二
東西二
東西二

川に臨む
川に臨む
川に臨む

明治元年十月三
明治元年十月三
明治元年十月三

東京と改め東京府を置いて之
東京と改め東京府を置いて之
東京と改め東京府を置いて之

を管轄せしめ府の内外を區
を管轄せしめ府の内外を區
を管轄せしめ府の内外を區

域して其朱引内を六大區に
域して其朱引内を六大區に
域して其朱引内を六大區に

分ち七十小區を置く
分ち七十小區を置く
分ち七十小區を置く

明治七年
明治七年
明治七年

引内の市坊千七百七十六町戸數十四万九千
引内の市坊千七百七十六町戸數十四万九千
引内の市坊千七百七十六町戸數十四万九千

三百八十三戸人口五十九万五千九百〇五
三百八十三戸人口五十九万五千九百〇五
三百八十三戸人口五十九万五千九百〇五

今朱引外を合せて十一大區
 とし 東京府の管轄石高十六万四千八百
 石余戸数二十万二千二百二十六人口
 八十一万三千五百余ありといふ ○東京を實よ皇
 國の帝都万機政令の出る所
 官舎の廣壮なる橋梁の華麗
 たる人煙稠密樓閣鱗差馬車
 縦横よ走り信線蛛網よ懸り
 瓦斯燈玲瓏よて夜も猶晝
 の如く萬國の船艦鳳城の下
 よ輻湊一通商盛よ行ハも珍
 奇狼戾よ百貨山積よ實よ世
 界五大都の一其繁華たる鈍
 筆のよく盡し蒙よろくハ
 ①皇城及び諸省局地位
 ○皇城 豊島郡東京の中央よて周回二十
 町十五間余。元禄正年中大田道
 灌の築き城ありと近年近徳川
 氏の居城とあり要害堅固の名城

あり。明治元年十月鳳皇東幸
 より萬世皇城と成り。明治
 六年五月五日皇城内火上せし
 一、聖上皇后宮より赤坂離宮
 へ御遷生あり
 せられたり

- 太政官 宮内省内
- 宮内省 柳 芥 内
- 元老院 孝一大區一小區
祝 田 町
- 外務省 霞南子目失火後
御清廷途館二夜
- 内務省 第一大區二小區
大手町一丁目
- 勸業局 四ッ谷内藤新宿
- 郵便局 江戸橋四日市
- 警視局 八代洲 町
- 大藏省 第一大區二小區
大手町一丁目
紙幣局 神田橋 内
- 陸軍省 第一大區三小區
有樂町一丁目
- 造兵司 小岩川神田川ベリ
- 武庫司 常盤橋 内
- 海軍省 第一大區十小區
築地四丁目
- 文部省 第四大區二小區
竹橋御門外

○工部省
 第一區 池袋町
 第二區 池袋町
 第三區 池袋町
 第四區 池袋町
 ○鐵道局
 第一區 池袋町
 第二區 池袋町
 第三區 池袋町
 第四區 池袋町
 ○電信局
 第一區 池袋町
 第二區 池袋町
 第三區 池袋町
 第四區 池袋町
 ○司法省
 第一區 池袋町
 第二區 池袋町
 第三區 池袋町
 第四區 池袋町
 ○東京府
 第一區 池袋町
 第二區 池袋町
 第三區 池袋町
 第四區 池袋町
 ○東京書籍館
 第一區 池袋町
 第二區 池袋町
 第三區 池袋町
 第四區 池袋町

○警視各方面 管轄所

第一區	馬場先町	第一區二二二小區
第二區	西福田丁	第一區四二五小區
第三區	京橋	第一區六八九小區
第四區	坂本町一丁目	第一區一五五小區
第五區	兩國廣小路	第一區一五五小區
第六區	新幸町	第二區二二二小區
第七區	芝宮本町	第二區三三三小區
第八區	赤羽根橋	第二區六六六小區
第九區	芝車町	第二區九九九小區
第十區	品川	第三區一五五小區
第十一區	牛込神樂丁	第三區三三三小區
第十二區	赤坂表町一丁目	第三區五五五小區
第十三區	赤坂裏町一丁目	第三區七七八小區
第十四區	四谷傳馬三丁目	第三區九九九小區
第十五區	內藤新宿	第四區一五五小區
第十六區	本郷森川町	第四區二二二小區
第十七區	本郷森川町	第四區三三三小區
第十八區	本郷森川町	第四區四四四小區

第一區	同元富士町	第四區四五六小區
第二區	牛込水道丁	第四區九八七小區
第三區	淺草九町	第五區一二三小區
第四區	上野西黒門丁	第五區三四五小區
第五區	淺草松清丁	第五區六七八小區
第六區	同田町一丁目	第五區九八七小區
第七區	下谷金杉上町	第六區一五五小區
第八區	深川仲町	第六區二二二小區
第九區	東森下町	第六區三三三小區
第十區	兩國橋東結	第六區四四四小區
第十一區	北本町登壇町	第六區五五五小區
第十二區	千住北組	第六區六六六小區
第十三區	品川大森村	第六區七七八小區
第十四區	品川大森村	第六區八八八小區
第十五區	品川大森村	第六區九九九小區

各分署
 千住北組 下板橋
 品川大森村 本所太平町
 署駒込表坂下
 河上警察出張所 深川相川町

○裁判所
 第一區 代洲町二丁目
 第二區 鍛冶橋内
 第三區 久保巴丁
 第四區 富士見丁
 第五區 二長丁
 第六區 本所林丁

○電信局
 第一區 本所
 第二區 日本橋際
 第三區 築地明石町
 第四區 兩國橋際吉川町
 第五區 赤羽根
 第六區 麹町十二丁目

○全
 ○全
 四大區本郷三丁目
 五大區淺草寺前

○**六** 郵便局 ⊕ 為替扱所

一大區江戸橋本局
 二大區芝口一丁目 ⊕ 全横山町三丁目
 全芝田町四丁目 ⊕ 全飯倉町三丁目
 三大區麹町三丁目 ⊕ 全麻布宮下町
 ⊕ 牛込岩本町



赤坂一ツ木町 ⊕ 三大區四谷傳馬町
 四大區本郷四丁目 全湯島一丁目
 全小日向水道町 ⊕ 五大區五軒町
 六大區深川万年町 ⊕ 全浅草並木町
 ⊕ 全六間堀町 ⊕ 全本所相生早
 ⊕ 千住 ⊕ 王子 ⊕ 板橋 ⊕ 品川

○**七** 驛遞局貯金預り局

一大區 驛遞局 二大區 芝口一丁目
 全 三河町三丁目 全 愛宕下四丁目

全	木石町一丁目	全	芝三崎町
全	佐内町	全	飯倉三丁目
全	具服町	全	芝田町四丁目
全	五郎兵衛町	全	全赤坂一丁目
全	南傳馬町三丁目	全	麻布宮下町
全	新富町三丁目	三大區	麹町三丁目
全	神田鍋町	全	神樂町三丁目
全	馬喰町三丁目	全	下官比町
全	横山町三丁目	全	牛込岩本町
全	堀内町三丁目	全	赤坂一丁目
全	小傳馬町三丁目	全	麹町十一丁目
全	田所町	全	四谷傳馬町
全	小傳馬町三丁目	哭區	小石川大門町
全	新松町	全	本郷二丁目
全	浅草須賀町	全	湯島一丁目
全	神田松永町	全	小日向水道町
全	全五軒町	全	深川万年町
全	浅草並木町	全	全東六間堀町
全	全田町三丁目	全	本所相生町
全	九大區駒込裏町	全	中郷元町
全	十大區下谷金杉上町		
全	千住南組		

○**八** 公立學校

寶田學校 七小區材木町
 城東學校 六小區大工町
 常盤學校 五小區本町一丁目
 築地學校 十小區築地三丁目
 櫻池學校 十一小區東松本町
 久松學校 十三小區久松町
 有馬學校 十四小區堀内町
 靈岸島學校 吳岸島堤町

區大 三										區大 四																																																					
坂本學校	十五小區坂本町	千代田學校	馬喰町三丁目	神田學校	神田佐柄木町	櫻田學校	新幸町	工部大學校	溜池 葵町	櫻川學校	愛宕下四丁目	靱繪學校	西ノ久保巴丁	麻布學校	麻布市兵三町	南海學校	八小區田四町	御田學校	三田臺町藥三寺	白金學校	麻布白金町	幼年學校	永田町一丁目	平月學校	麹町平川町五丁目	女子學校	同元園町	清水學校	同八丁目	番町學校	下六番丁	吉井學校	市ヶ谷加賀町	市ヶ谷學校	六區市ヶ谷柳丁	廣瀬學校	四ヶ谷尾張町	鯉ヶ橋學校	同 寺町	赤坂學校	赤坂一水丁	礪 學校	小石川傳通院	湯嶋學校	湯島新花丁	忍岡學校	池ノ端七軒町	本郷學校	本郷元町三丁目	駒木學校	同道分丁	赤城學校	赤城丸町	小川學校	一小區小川町	錦華學校	神田株樂町	女 學校	二小區竹川町	外國語學校	一ッ橋通町	東京大學校	錦町三丁目

區大 五										區大 六										區													
全師範學校	湯島四丁目	女子師範學校	全	英語學校	錦町二丁目	東京大學豫備門	全	松前學校	向柳原町二丁目	柳北學校	同 呀	戸田學校	五小區壽町	淺草學校	淺草北東仲町	待乳學校	淺草聖天丁	警視學校	七小區猿屋丁	村松學校	深川龜住町	赤屋學校	本所松井町	深川學校	深川瀨崎町	中和學校	本所林町三丁目	本所學校	同永倉町	明德學校	同 表町	江東學校	同 元町

小學校を小兒六歳より 學士族平民を
 論じて入学を許す猶六歳以下の小兒を
 遊ばせ智恵を開き小學に入るの下地を
 育ふ幼稚園あり。公立小學校生徒受
 業料左の通り但し貧困の者も其由を
 願ふべし。又一家三人以上入学せしむ
 る二人の外受業料を出さぬ及び又
 二人を入学せしめば上等と中等の料
 を納むべし。

等級	上等小學校料	下等小學校料
一 等	金壹圓	金七十五錢
二 等	金七十五錢	金五十錢

三等 金五十銭 金三十銭 金二十銭

⑨ 官立病院

東京府病院 二大區堂下二丁目
 全第一分局 馬喰町四丁目
 全第二分局 深川西平野町
 警視第一病院 一大區坂本町二丁目
 全第三病院 二大區堂下二丁目
 全第四病院 三大區麹町八丁目
 全第五病院 五大區浅草須賀町
 全第六病院 六大區深川八名川丁
 東京醫學校 四大區本郷元町五丁目
 右何れも何れも勝手な診察を
 受る。東京府病院は毎日午前九時
 から午後二時を警視病院は午前八
 時から午後十二時を但し急病を以
 限り可なり

⑩ 御大祭并禮服着用日

四方拜	一月一日	元始祭	一月三日
新年宴會	一月五日	孝明天皇祭	一月三十日
祈年祭	二月四日	紀元節	二月十日
徳武皇祭	三月三日	神嘗祭	九月十七日
天長節	三月三日	新嘗祭	十月廿三日

右の日ハいづれも國旗を出し
 一 諸役所とも休暇して正しき
 朝廷の御式ふれハ能く守つて以
 祭日を祭るべし

○ 大禮服着用日

政治始	一月四日	消防人出初	一月四日
陸軍始	一月八日	學校始	一月八日
海軍始	一月九日	御歌始	一月十日
新年朝拜	元始祭		
新年宴會	伊勢兩宮制祭		
紀元節	神武天皇例祭		
孝明天皇例祭	天長節		
外國公使參朝之節			
○ 通常禮服着用日			
參賀	禮服御用召		
叙任御禮			
○ 招魂祭			
一月十七日	七月四日		

第七大区之部

白金山町二丁目	同三丁目	同四丁目	同五丁目	同六丁目	同七丁目	同八丁目	同九丁目	同十丁目	同十一丁目	同十二丁目	同十三丁目	同十四丁目	同十五丁目	同十六丁目	同十七丁目	同十八丁目	同十九丁目	同二十丁目	同二十一丁目	同二十二丁目	同二十三丁目	同二十四丁目	同二十五丁目	同二十六丁目	同二十七丁目	同二十八丁目	同二十九丁目	同三十丁目	同三十一丁目	同三十二丁目	同三十三丁目	同三十四丁目	同三十五丁目	同三十六丁目	同三十七丁目	同三十八丁目	同三十九丁目	同四十丁目	同四十一丁目	同四十二丁目	同四十三丁目	同四十四丁目	同四十五丁目	同四十六丁目	同四十七丁目	同四十八丁目	同四十九丁目	同五十丁目
---------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------

第八大区之部

同三十一丁目	同三十二丁目	同三十三丁目	同三十四丁目	同三十五丁目	同三十六丁目	同三十七丁目	同三十八丁目	同三十九丁目	同四十丁目	同四十一丁目	同四十二丁目	同四十三丁目	同四十四丁目	同四十五丁目	同四十六丁目	同四十七丁目	同四十八丁目	同四十九丁目	同五十丁目	同五十一丁目	同五十二丁目	同五十三丁目	同五十四丁目	同五十五丁目	同五十六丁目	同五十七丁目	同五十八丁目	同五十九丁目	同六十丁目	同六十一丁目	同六十二丁目	同六十三丁目	同六十四丁目	同六十五丁目	同六十六丁目	同六十七丁目	同六十八丁目	同六十九丁目	同七十丁目	同七十一丁目	同七十二丁目	同七十三丁目	同七十四丁目	同七十五丁目	同七十六丁目	同七十七丁目	同七十八丁目	同七十九丁目	同八十丁目	同八十一丁目	同八十二丁目	同八十三丁目	同八十四丁目	同八十五丁目	同八十六丁目	同八十七丁目	同八十八丁目	同八十九丁目	同九十丁目	同九十一丁目	同九十二丁目	同九十三丁目	同九十四丁目	同九十五丁目	同九十六丁目	同九十七丁目	同九十八丁目	同九十九丁目	同一百丁目
--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------

⑤ 迷子報標

兩國橋西際 一石橋南際 淺草

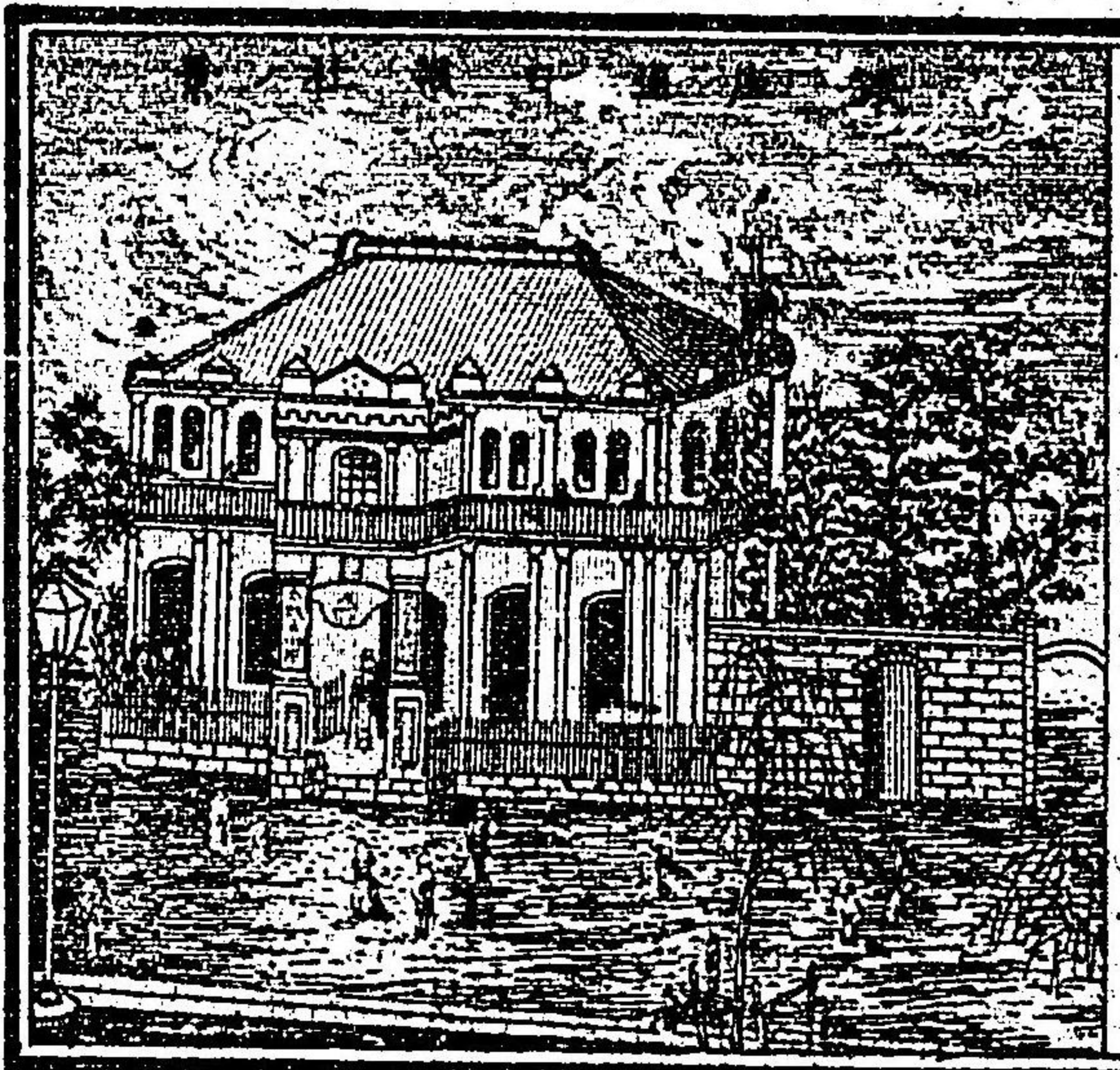
観音中見世 芝赤羽根橋際

御公達揭示

日本橋南際 其外警視署裁判所
區務所の前より

⑥ 東京繁華の地

銀座通煉瓦石屋 京橋より新橋
迄数街の同石
又煉瓦石を以て築きたる西洋造
の家屋軒を並べ煙突空中に聳ひ街道
は二條は花木を植え布くは磚石を



以て中央を馬車道とし兩側
を人道とし其清潔美麗なる人
を以て異域に入るの想を為さし
む就中日々新聞社の如き八間
口十間余壯棟高く聳ひ祝日の
夜は前面の招牌火光を吐て社
跡を現し人々奇と稱し麗と
稱す實亦一奇觀あり

⑦ 第一国立銀行

海區橋 虎町
在り石或は煉瓦石を以て築
ける数層の高樓より其宏
壯麗なる官省を除くの
外日本第一と稱まへり又
米相場の會社たり米商軒
を並べて相隣り實亦繁華
の一坊なり

⑧ 駿河町三ツ井

三ツ井 呉服店
も日本橋より筋違の間駿河
町あり越後屋と稱し人の
知る家なり明治六年巨大の
呉服店を新築し又街道を
狹て北隣煉瓦石の三階屋
を造營し三井銀行と稱し
為替等の取扱を為し屋上は
一ツの舞臺のみ亦一奇觀あり

名所古跡或は繁華の地
佳麗の官舎家屋等あり

冊子のよき書もあはら
び略二編を記載せし

⑤ 高名の橋梁

日本橋

明治五年十一月成る洋風木
造欄のくま四條を設け橋上
を三道に分ち兩側を人道と
し中央を車馬道とす

江戸橋

明治八年四月成る石橋
四日市より本松町を架く
長さ二十間余幅八間其中
中央を馬車道兩側を人道と
す

荒布橋

明治九年 成る石造
本松町より小松町を架く



新橋

明治四年改造せし鉄橋
鉄欄千より海手小蒸氣
車のステーション在り故に
尤繁華の地あり

萬世橋

神田川を架く俗に目鏡
橋といふ石造あり
旧淺草見附に入口を架く
堅緻の石造あり

永代橋

箱崎より深川を架く明
治七年鉄材取り交せ堅
牢の橋を架く長さ九と
百十間と云都下第一の大橋

新大橋

濱町より深川を架く
長さ九と百八間といふ
吉川町より本所元町を架
く長さ九と九十六間といふ

西國橋

明治八年壯麗無双の橋を
架く此地吉米繁華の地
より四時遊人の絶るこ
とあり殊に七月川閑さ
し号し煙火を揚ぐ数万
の観客河上岸頭を羣集
し更し錐を立つの地あり
不至る實に一壯觀なり

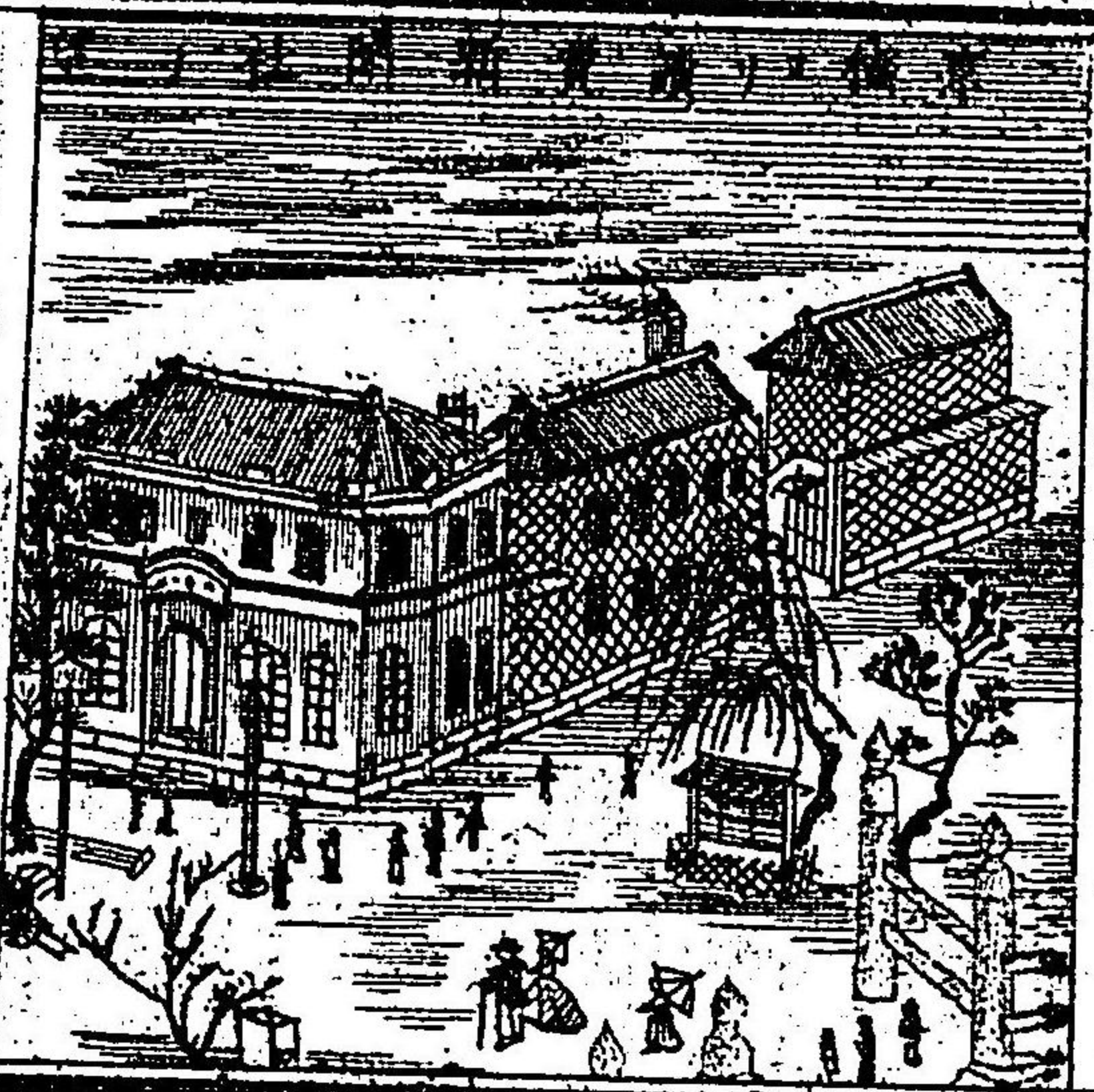
鹿橋

淺草三好町より本所石
原を架く橋を一厘五毛
淺草より隅田堤に到る
長さ七十六間といふ

東橋

奥羽街道の入口より隅
田川の上流より
南浦馬町より銀座を架く
明治七年堅牢の石造を改

京橋



造せり長と十一間巾八間
 両側を人道と一中央を馬
 車道とし以橋際の角を讀
 賣新聞社あり蒸気の煙
 突空申ふ聲い蒸氣機
 関を以て毎日数方の新
 聞紙を相出と大繁盛
 なり

鐘橋

茅場町より小細町へ架
 と吉栗渡一橋あり
 明治五年三井小野嶋田の三石
 鼻を以て始て木橋を架と
 日本橋を並ひ西の川上
 小架は此橋上より八橋
 を願望するを以て俗に
 ハッ見ヶ橋といふ

一石橋

猶橋川等百余のり部分け

あて二編の記載をべし

⑤ 渡し場

- 靈熾嶋渡 深川相川町より呉2人島へ 渡一丈 三厘
- 中洲の渡 永代と大橋との間あり 渡一丈 二厘
- 安宅渡 濱町より本所安宅へ 渡一丈 二厘五毛
- 千歳渡 矢ノ倉より本町千歳場へ 渡一丈 一厘五毛
- 横綱渡 浅草代地より本所横綱へ 渡一丈 二厘五毛
- 駒形渡 駒形堂より本所へ 渡一丈
- 隅田川の渡 向嶋より浅草山谷へ 渡一丈 三厘
- 竹屋の渡 向嶋より浅草へ 渡一丈 三厘
- 本所吾良渡 登川通りより目黒井戸より吾良人道 渡一丈
- 市川の渡 武蔵下俣の堺 渡一丈 三厘
- 行徳の渡 中川 渡一丈 五厘
- 逆井の渡 渡一丈 五厘

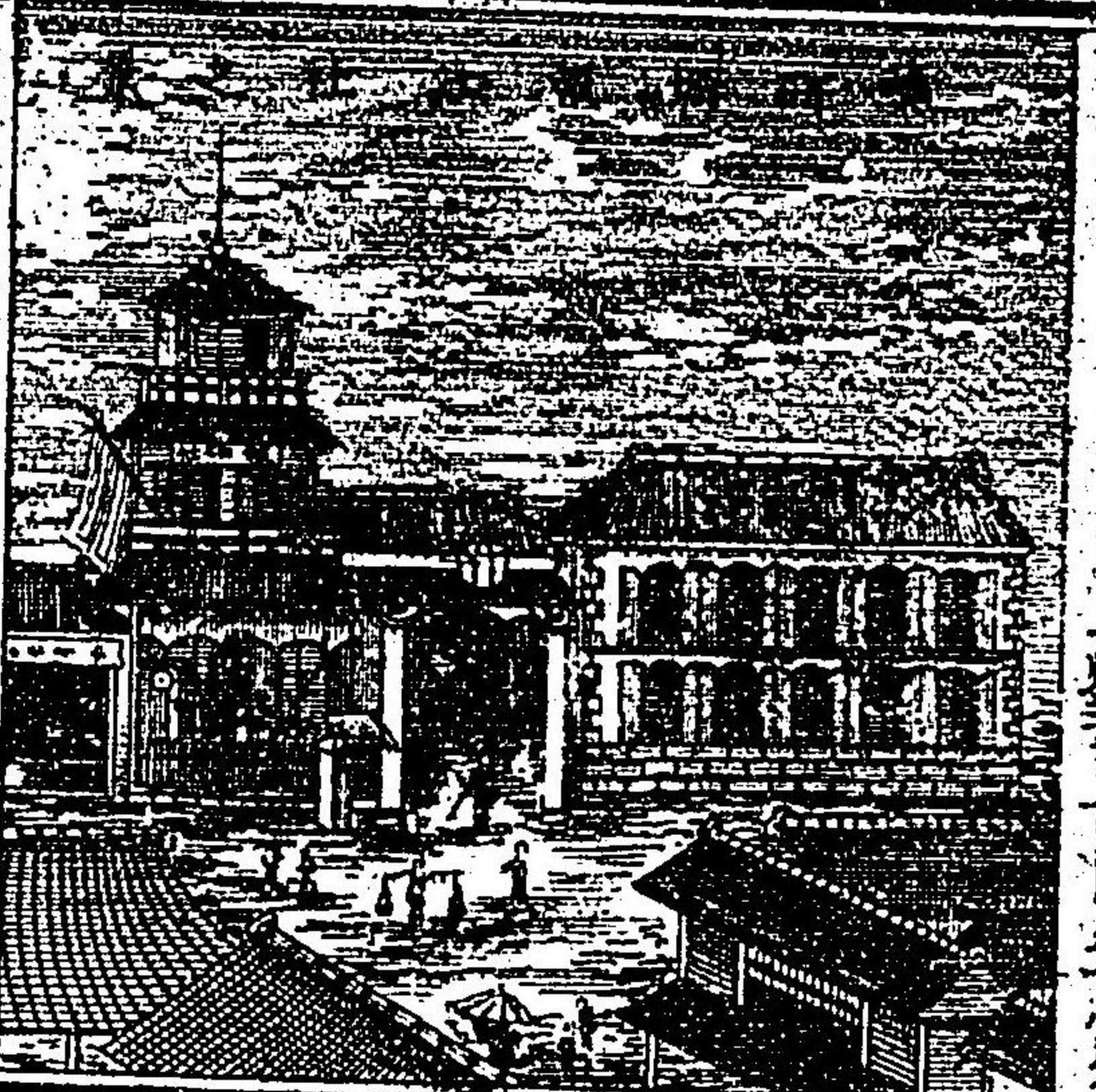
⑥ 有名の新聞雑誌類

東京日々新聞

尾張町一丁目
 一枚三錢一月七半錢

郵便報知新聞

茶臼堀町十八番地
一紙一ヶ月十八文



朝野新聞

尾張町二丁目
一紙二文三厘ヶ月五十文

曙新聞

銀座四丁目
全一紙七厘ヶ月甲文

讀賣新聞

銀座一丁目
全一紙一ヶ月二十文

内外兵事新聞

今川小路三丁目
全一紙一ヶ月十文

繪入新聞

銀座一丁目
全一紙一ヶ月二十文

假名讀新聞

弥左門町
全一紙一ヶ月二十文

魁新聞

尾張町二丁目
全一紙一ヶ月十九文

民間雜誌

三田二丁目
全一紙一ヶ月十九文

近事評論

尾張町二丁目
全一紙

問答新聞

南金六町
全三紙八厘

團々珍聞

神田雜子町
全一紙

花月新誌

銀座四丁目
全一紙

五十日誌

銀座三丁目
一部三紙

東京新誌

新橋市川町
全一紙

洋々社談

全三紙五厘

開農雜誌

神田連雀町
全一紙

農業雜誌

麻生江戸川町
全一紙

内外記事

新橋竹川町
全三紙

教育新誌

神田美三代町
全三紙

工業新報

新橋竹川町
全一紙

繪日曜新聞

宗十郎町
全七紙五厘

劇場及貸座敷

右の外新聞雜誌或ハ定時刊行物ハ
二編ト出キ多ク

新富座

築地新富町、在リ明
治五年猿若町三丁目
十八

○新堀座

よりこゝに移り森田座といふ後新堀座と改む
芝中門前町に在り明治七年より此地を開き始め河原崎座といひ後ちを改名す

○中村座

淺草糺着町一丁目に在り今あり

○宮本座

全二丁目あり今淺草中

○中橋座

中橋上槌町にあり今あり

○喜昇座

久松町河岸にあり

○中嶋座

蠣壳町一丁目あり

○奥田座

本郷春木町一丁目に在り

○桐座

四ツ谷津の守坂上

○壽座

本町練町にあり

○定相撲

春秋兩度兩國圓向院境内にあり定例より明治十年五月より此所へ興行キるを禁せらる

○新吉原

淺草金龍山の北田南にあり総て五ヶ町あり故に五町街といふ元と慶長のころ駿州吉原より

○根津

元根津神社の境内より八重垣町より

○品川

東海道より皇都の入口より海を臨み眺望の地なり

○新宿

甲州海道より皇都の入口より内藤新宿と唱ふ

○板橋

中仙道より皇都の入口より亦繁昌の地なり

○千住

奥羽海道の入口より上下二組に分つ

明治六年娼妓の束縛を解り

れより皆貸座敷となり娼

妓は皆生稼となりて大に此

地の景情を一變せり其貸

座及び娼妓並に妓の數其外

此郭内の事ハ明細圖を添て

(郭のまがきまの)といふ出版

の書よ委しけさばいゝ界并

⑨有名の温泉

駒込蓬萊町湯	淺草福井町新湯
蠣壳町	深川安宅町湯
濱町二丁目三益樓	新大橋際
蠣壳町	深川高橋
鳥森町	下谷七軒町
小川町猿樂町	本所横網
神田松下町	木挽町
稻荷堀	淺草鳥越
淺草六郷跡	淺草田町
神田錦町	深川五平町
田原町三丁目	西國村松町
馬喰町火見下	四谷須賀町
本所一丁目	杉ノ森
三田三丁目	向嶋
温泉室内射擊銃ホ日と増加中 猶二編も出り	

⑩拜觀の地

- 吹上御庭 天子御遊觀の御庭より其美麗なる筆紙の畫と華族の拜觀を許されたり
- 濱離宮御庭 小石川鐵道館の南に在りて海に臨み遠く総房の連山海上の涯を所々隠現し百花清波に映し實に奇勝なりと苑中別荘延遠館を設くこれ外國公使を饗應する麗館なり明治八年官員と華族とが拜觀を許されたり
- 博物館 幸橋内より金石草水魚虫の類より天工人工を論ずり古今を問ひ凡そ世界万国の珍物數万種を集め館内に羅列して平民男女老若るも切手を賣て見るを許さる
- 公藥園 小石川戸崎町より水川の間より各國の藥料より數種の草木を植へ又青山恩田より四時の風景何れも閑雅なり時あつて万民拜見を許さる
- 公園 公園八万民相持の遊觀所あり
- 淺草寺奥山 明治六年より公園地となり四季の草花あり

毎日万民群集し四季遊客絶る
ことあり



○上野公園 彼岸樓一重樓多く四月一日より觀客大に群集目下不忍池を臨み故歌を禁上品の遊觀場あり明治十年八月園内内國勸業博覽會を催され一層の美を増せり(博覽會細畫、未詳あり)

○芝公園 増上寺の境内に新街を開き大に繁華あり西丸山と稱する高岳あり遠望頗る佳絶あり

○飛鳥山 明治六年公園地と定めらる櫻もみち多き遊北方向茶波山を望み眺望尤もよ

○深川八幡 明治六年公園地と定め富士山あり風景尤も勝り小

③公園遊園遊觀の地

三十三間堂あり昔古くは射術を習ふ

○向嶋百花園 新梅やいさ秋の七草

○亀井戸 梅ぞのふぢ

○木下川 梅ぞの

○小村井 梅ぞの

○千駄木團子坂 四季の草木をふ植つくり菊

○田畑村 梅ぞの

○隅田堤 櫻八重よしの花多し

○音羽護國寺 さくらあま

○根津大神 桜もみぢ

○日暮 さくらもぢ

○青山十二社 たき

○四谷元津の守邸 たき

○染井元柳澤邸 さくら

○千駄木元太田邸 さくら

○ 澁谷元富士 わろくさ そみち眺望	○ 澁谷新富士 眺望	○ 洲崎辨天 汐すき	○ 堀切村 花やうぶ	○ 瀧の川 新樹たき	○ 忍岡辨天 蓮の花	○ 王子村 たき 志らくみあり	④ 四季遊観案内	○ 看雪 隅田堤 御茶の水 九段坂 上野 隅田川 愛宕山	○ 鶯 二月廿日頃より。小石川 鶯谷 谷中鶯谷。木柳附木店。根岸 三月一日頃より。向島梅莊。浅草奥山 三月一日頃より。向島梅莊。蒲田山本 龜井戸梅莊。	○ 梅 彼岸櫻 四月一日ころより 八重杉 四月十日ころより 隅田堤 飛鳥山 上野公園 日暮里 九段坂 小金井	○ 桃 四月十日頃より 大澤 驛	○ 梨花 四月廿日頃より 生 麦 村	○ 山吹 四月十日頃より 隅田百花園 大森山本園
--------------------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	-----------------------	----------	------------------------------------	--	--	------------------------	--------------------------	--------------------------------

○ 汐干 四月大汐前後。洲崎。芝浦 佃崎沖。品川沖。中川沖 よめふ。はらふ。たんす。とらこさ	○ 摘草 四月三十日頃より 隅田堤。上野公園	○ 葉櫻 五月六日頃より。漆井植木屋 大塚護國寺。東海寺。日暮里	○ 躑躅 五月十日頃より。忍ヶ岡。駿河臺 根岸谷中辺。隅田寺為辺	○ 杜鵑 五月十日頃より。寺嶋百花園 目黒内田。漆井植木屋	○ 牡丹 五月十日ころより 寺嶋百花園	○ 牡丹 五月十五日頃より。隅田愛花園 堀切	○ 花鳥瀟 五月廿日頃より。目黒中のふじ 野 田。龜井戸天神内	○ 藤 五月廿日頃より 寺嶋百花園。漆井植木屋	○ 芍薬 六月廿日頃より。目黒 辺 寺嶋百花園。	○ 卯の花 六月十五日頃より。浅草田南 谷中堂深。江戸川。王子へん 小石川田前。隅田辺。根岸田 関谷見橋。御茶の水。水通り	○ 螢 七月七日頃より 綾 瀬	○ 合歡花 六月中旬より。十月頃まで。根岸 橋場。寺嶋村。砂村 両園六月廿八日河ひらき(今七、七月)	○ 水鶏 大川通。隅田川。不忍池辺	○ 納涼
---	------------------------------	--	--	-------------------------------------	---------------------------	------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	---	-----------------------	---	----------------------	------

瀑布

王子稻荷の回瀧の川。日辨天
目黒不動の角とら村。其外
王子稻荷の指荷



魚釣

深川水場辺。大川通。品川沖
佃嶋沖。立川

釣堀

向嶋。浅草田圃。本所津輕
深川黒船稻荷。小石川春日町

蓮

七月廿五日頃より。木母寺
不忍の池。溜池。三田社の側

朝顔

七月六日頃より
深井植木屋。入谷

虫聞

七月六日頃より。御茶水。よみ
王子辺。外櫻田御堀だ。もむ
廣尾原。根岸。つむむ
大塚の原。葉鴨庚申塚

秋草

八月廿五日頃より
寺嶋百花園

萩

八月廿五日頃より。寺嶋蓮花寺
龜井戸萩寺。金茶花園

雁

隅田関屋の里。深川洲崎
吉原田圃

木子

駒場野
池上の山

月

隅田川。綾瀬。深川洲崎
高輪海岸。九段坂。玉川

千鳥

中川。洲崎。佃嶋
鈴ヶ森。荒井ヶ崎

菊

十一月十日頃より。深井。日黒
造り菊。葉鴨。だんご坂。浅草奥山

紅葉

十月十五日頃より。海曇寺
龍の川。東海寺。鴻の臺

◎毎日魚市場

日本橋小田原町

同きん場

四日市

千島の塩魚

築地小田原町

浅草花川戸

深川高橋

芝雜魚場

同仲町

芝新錢座

芝田町

四谷傳馬町

千住川魚類

◎毎日青物市場並古着

神田田町

日本橋北際

兩國廣小路

一ツ目橋南際

本所四ツ目

本所中の郷

駒込土物店

京橋大根川岸

神田筋違外 <small>いすは</small>	青山久保町 <small>ぢうふき</small>
下谷坂本札の辻	下谷金杉
品川観音前	千住 <small>ちす</small>
音羽九丁目	大久保 <small>のたけ</small>
白銀猿町	四ッ谷傳馬町 <small>いすま</small>
神田須田町 <small>菓物</small>	
○毎日古着市場	
富澤町	村松町
橘町	柳原土手通
Ⓢ植木市	
茅場町	薬師 <small>八日 十二日</small>
薬研堀	金比羅 <small>十日</small> 不動 <small>廿八日</small>
牛込神樂坂	比古 <small>あん</small> 虎 <small>日</small>
下谷上野町	まう <small>てん</small> 亥 <small>日</small>
日本橋西河岸	地藏 <small>十四日 廿四日</small>
神田小柳町	ひ <small>やん</small> 六 <small>日</small>

本郷四丁目	薬師 <small>八日 十二日</small>
小石川傳通院	大黒 <small>甲子の日</small>
下谷廣小路	大師 <small>三日 十日 三十日</small>
品川	十五日
牛込矢来町	十七日
浅草雷神前	く <small>あん</small> 十七 <small>日</small>
蠣壳町	水天宮 <small>五日</small>
虎の門	金ひ <small>十日</small>
麴町平川	天神 <small>廿五日</small>
浅草山谷	ひ <small>あん</small> 虎 <small>日</small>
○毎夜雑物市	
神田今川橋辺より須田町辺まで	
人形町通り	浅草雷門前
通り町	尾張町
四ッ谷大横町	麴町 <small>三十三日</small>
牛込神樂坂	芝飯倉 <small>ツ</small> 辻

水道町 横山町

八町堀仲の橋通り

本郷二丁目より三丁目まで

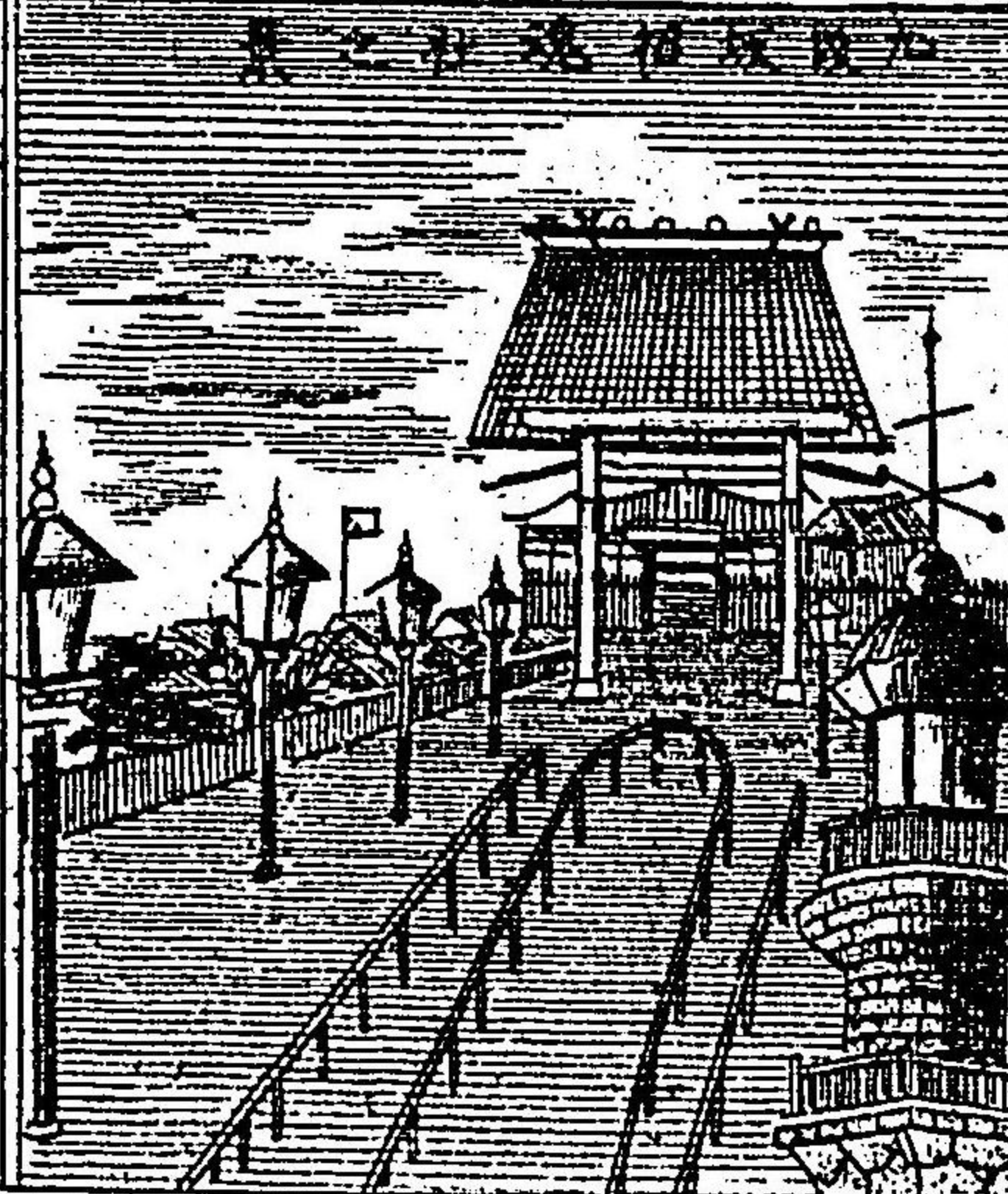
○有名の神社

神武天皇社 芝天教院に勧請せ
祭日 四月三日

東照宮 上野山内忍岡の頭より
祭日 四月十七日

招魂社 飯田町富士見町より
祭日 一月十七日 七月四日 十月廿五日

皆國家の為に志死せし人々を祭る
祭日 八月廿五日 九月廿五日
前の側より自然石を以て築きたる
燈臺あり薄暮より火を照せ



不忍辨天 不忍の池の中洲より
最も納涼よき所

秋葉社 神田佐久間町より
祭日 十一月十六日

境内に見せ物数多し人々大に羣集す
明治十年五月官より取締を命ぜらる

太神宮 下谷西鳥越町
祭日 毎月十七日

山王神社 麹町永田馬場より
祭日 隔年 六月十五日

神田神社 湯嶋より
祭日 九月十五日



牛頭天王 三社あり祭礼當日ハ
氏子町々神輿わたる

須賀神社 祭禮六月七日
南傳馬町仮社

八雲神社 祭礼六月五日
小舟町 仮社

八雲神社 祭礼六月五日
大傳馬町 仮社

赤坂氷川神社 赤坂今井より
祭日 六月十五日

白山神社 全所指ヶ谷町より
祭日 九月廿一日

市ヶ谷八幡 市ヶ谷外亀ヶ岡より
祭日 八月十五日

根津神社

根津團子坂の基あり
祭日 九月二十一日

芝大神宮

芝神明町あり
祭日 九月十六日

富岡八幡宮

深川より深川八幡と云
祭日 八月十五日

宰府天満宮

亀戸村に在り亀戸天神
と云 八月廿五日



遊谷八幡宮

中波谷あり
祭日 八月十五日

湯嶋天満宮

湯嶋切通し上あり
祭日 八月十一日

牛天神社

小石川金杉あり
祭日 五月二十五日

氷川神社

全所氷川田浦あり
祭日 九月十日

八幡宮

飯倉一丁目あり
祭日 八月十五日

三田八幡宮

芝田町七丁目あり
祭日 隔年八月十五日

平川天満宮

平川町あり
祭日 八月廿五日

熊野神社

青山宿町あり
祭日 隔年九月廿二日

三社

淺草觀音境内あり
祭日 隔年三月十八日

赤城天神

牛込神樂坂其の裏あり

妻戀神社

妻こい坂あり

八幡神社

御藏前福井町あり
祭日 八月十五日

鳥越神社

元鳥越町あり
祭日 隔年六月九日

下谷神社

南船荷町あり
祭日 隔年三月十日

洲崎辨天

深川洲崎の海濱に在り

八幡神社

仙臺ヶ谷二丁目あり
祭日 九月廿七日

吾嬬社

亀戸村ありあつきの
あり

三園神社

小梅村の中にあり

牛嶋神社

同所北須寄村あり
祭日 隔年九月十三日

秋葉神社

同所請地村あり
祭日 十月二十八日

白髭神社

同所寺島村あり
祭日 九月十五日

水天宮

堀内町三丁目有馬邸内
毎月一日五日十五日廿八日

加藤神社

濱町二丁目細川邸内
毎月廿四日

楠公社

矢の倉十一番地あり

愛宕神社 愛宕山の上あり出
品海の臺場軍艦等を眼下見
ろし遙く総房を望む
琴平神社 虎の門外京極郡内
毎月十日

有名の佛堂寺院

上野寛永寺 下谷上野あり今
公園地あり山内一重櫻
敷多可花の頃見物豪華を明治
二年五月彰義隊此所を七集し官
軍と戦ひ遂に敗死す明治八年
高さ二丈五尺余の唐銅の墓碑を
建て其幽魂を慰む櫻樹の間
清水観音の堂あり



浅草寺観音 浅草あり
緑日十七日十八日
金龍山と号す毎日万人群集し
府下第一の繁昌地あり奥山は四

季の花あり今公園地とす公園
の都を見合せ

護國寺観音 音羽町北まろれあり
緑日十七日十八日
明治六年此地皇子の山陵とあり豊
崎岡と換唱せ

芝増上寺 芝に在り徳川將軍の寺
として大い美を盡す
明治六年大教院となり其後火災
あり大に衰頽せり今公園地あり

鬼子母神堂 雜司谷あり
緑日一月十日十月十日
芝高輪あり赤穂義士四十
七人の墓あり木像あり

泉岳寺 泉岳寺の南隣あり
芝の大はとけと云

如來寺大佛 小石川あり
緑日 甲子の日

傳通院金堂 浅草新堀にあり
緑日 浅草門跡と号

東本願寺 本所五ツ目あり
五百余の佛像あり

五百羅漢 深川寺町あり
深川第一の大宇也

靈巖寺 兩國橋の東あり
例年兩度大相撲必す

回向院 此寺内にて興行も明治十年五月
より禁せらる

妙見大菩薩 柳蔭あり
緑日 一日十五日廿八日

西本願寺 築地あり築地門跡
と云あり

明治五年二月大火の節焼失後
今もあり

善福寺 麻布にあり
逆銀杏あり

妙法寺祖師 堀の内村にあり
十月十三日参詣尤多し



総持寺大師堂 西新井村にあり
毎月廿二日開帳

帝釋天王 葛西柴又村に在り

祐天寺 中目黒にあり

新井薬師堂 上高の西新井村
八月廿二日参詣賑え

目黒不動堂 目黒村にあり
有名の籠あり



目赤不動 駒込浅香町にあり

吉祥寺 駒込吉祥寺町にあり

盛田不動旅所 深川八幡の隣にあり
毎月廿六日参詣多し

③府下神仏堂寺総数

○府下神社の數 大凡二百社

○浄土宗寺院 四百三十七

○法華宗寺院 四百三十四

○禪宗寺院 三百二十二

○天台宗寺院 二百三

○一向宗寺院 百八十九

○真言宗寺院 百八十

○時宗寺院 五

○観音薬師地藏比沙門の類

堂宇大略 百二十八

右の如く諸人の尊信あり

神社佛宇甚く多し故に二

編し其類も分けて記載
せし

⑤ 六阿弥陀

一番 長福寺 足立郡本木
二町一(九丁)

二番 應味寺 同 下沼田
三町一(五丁)

三番 長福寺 豊島郡西ヶ原
四町一(半丁)

四番 興樂寺 同 田中
五町一(廿五丁)

五番 長福壽寺 同 下谷廣小路
六町一(一里半)

六番 常光寺 りつ志り郡龜井戸

⑥ 六地藏

一番 品川寺 品川

二番 大宗寺 西ッ谷

三番 真性寺 すゞも

四番 東禪寺 山谷

五番 靈巖寺 深川

六番 永代寺 深川

⑦ 七天神

龜井戸天神 本所

湯嶋天神 湯島切通し

平川天神 桃町平川

牛天神 小芥水道端

大久保天神 大久保

五條天神 下谷山下

芦屋天神 千住大橋北

⑧ 七福人

大黒天 上野 護國院

布袋 日暮里

辨才天 下谷 不忍池

福祿壽 西ヶ原 西行菴

毘沙門天 谷中 天王寺

壽老人 谷中 長安寺

惠比須 淺草 淺草寺内

⑤ 東京日用雜記

標札書式

他の小區他の町村より寄寓して一戸を
 有する者も各其本籍の小區或ハ町村番
 地を肩書として一紙五寸横二寸五分より
 小紙を宛の宛の書体と楷書を用いべし

本籍の者
 戸主名札
 華士族平民
 氏名

他管より
 寄寓して
 一戸を有
 する者
 某府縣華士族平民
 氏名

他の大區
 より寄居
 する者
 某何大區華士族平民
 氏名

同居の者
 華士族平民
 氏名

同居の者
 華士族平民
 氏名

付籍の者
 華士族平民
 氏名

寄留の者
 某府縣華士族平民
 寄留 氏名

寓居の者
 某何大區華士族平民
 寓居 氏名

家族の者
 家族 氏名

⑥ 府内郵便及び金子入書状

○書状一封目方 二匁迄一匁 四匁迄二匁
 四匁迄 四匁

○新聞一号 十六匁迄 五厘
 二号以上六一匁 三匁迄四匁

○別配達 朱引内外
 六匁

○ちりき 五厘

○金子入書状 五圓迄 一匁五厘

拾圓迄 二匁 廿圓迄 三匁

三十圓迄 四匁 五十圓迄 五匁

金子入書状は金子入書状取扱
 所の看板向に郵便扱所へ持
 参りて受付の翌日配達
 也

東京ヨリ各地和文電信賃

○片仮名二十字を以テ一音信と定む其
余も十字毎ニ半價を拂ふ。○
宿所名宛と無賃なり。○左ノ記
スル則チ一音信の賃也。

東京内	五錢	横濱迄	七錢
小原沼津	九錢	静岡	岡 十一錢
濱松	十二錢	岐阜	十七錢
名古屋	十五錢	彦根	十九錢
西京	廿一錢	大坂	廿三錢
神戸	廿五錢	姫路	廿七錢
岡山	廿九錢	廣嶋	廿三錢
山口	卅五錢	馬關	卅七錢
熊本	卅四錢	長崎	卅三錢
北海道 宇都宮	八錢	福嶋	十四錢
仙臺	十七錢	盛岡	廿三錢
青森	廿八錢	松前	廿三錢
小樽	卅八錢	箱館	廿三錢

其外所々略々大抵前
後を見て知るべし

東京ヨリ中仙道
郵便馬車賃錢表

東京ヨリ	乗合入	馬車荷	百目以上
板橋迄	十錢	三錢	一錢五厘
蕨	三十五錢	円	円
浦和	三十五錢	円	円
大宮	三十五錢	円	円
上尾	四十八錢	円	円
桶川	五十五錢	円	円
鴻巣	六十五錢	円	円
熊谷	八十五錢	円	円
深谷	一圓	三錢五厘	二錢五厘
本庄	一圓十錢	円	円
新町	一圓廿五錢	円	円
板鼻	一圓三十錢	円	円

間々田	二四世三錢	円	円
小山	二四四十錢	六錢	九錢五厘
小金井	二四五十錢	円	円
石橋	二四六十錢	円	円
雀宮	二四七十錢	円	円
宇都宮	二四八十錢	七錢	十錢五厘

○上の續き荷物運送賃

幸手迄何 ト宿三モ	拾錢	八錢	七錢	六錢
以上間々田 迄何レモ	十五錢	十三錢	十二錢	十錢
以上雀宮 迄何レモ	十七錢	十五錢	十三錢	十二錢
以上宇都 宮迄	二十錢	十八錢	十六錢	十五錢

○乗客の手荷も無賃な
れども其量五百目を越
ゆるは百目ニ付三錢の
運賃を請ふべし

○毎日東京發車時刻

○午前五時。午後一時。同七時
但し出發より九十五時を越て宇
都宮へ達せし
東京淺草觀音前
千里軒本社

⊕東京生井之間川蒸氣賃錢

東京ヨリ	上等	下等	○小兒四歲 迄六無賃 ○十二歲迄 八半價
行徳迄	廿錢	十二錢	○手荷物 五斤まで ハ無賃 ○當分の内 運送荷物 物及び禽 獸の活物 を積入不 申し
市川迄	廿五錢	十六錢	○發船の 前下記 を以て其 外切手乗 松賣捌舟 を以て切手 を求め乗 船せし
松戸迄	三十錢	廿錢	
加村迄	四十錢	廿六錢	
野田迄	五十錢	卅二錢	
宝珠花迄	六十錢	三十八錢	
関宿迄	六十五錢	四十五錢	
境迄	七十錢	四十五錢	
中田迄	七十五錢	五十錢	
古河迄	八十五錢	五十五錢	

生井造	九十五	六十二	五
<small>右一席の間の 下</small>	二十	十二	五

○東京より生井の間二艘毎日往復
東京共出船 午後四時

○東京より古河の間一艘隔日往復
東京出船半日 午前九時
古河出船丁日 午後九時

彌生町三丁目
深川扇橋株江所
内國通運會社出張

猶以編小漏たること致
多りし引續二篇を出
版し其缺を補之し

版權免許 明治十年六月廿六日
編輯 福田榮造
出版 東京第天区十三小區
濱町二百十番地
價十六錢 東京濱町二百目
同盟舎出版

同盟會出版書目定價表

音畫
兩引大全漢語字彙
銅版懷中本
定價五十錢

銅板
校刺小字典
同懷中本
同六十錢

新撰
雅俗節用集
同懷中本
同六十錢

以上三書合本
薄用摺洋製
同壹圓三分

增訂
萬通字類大全
畫引一冊
同壹圓五分

日本外史國史略字類
橫本一冊
同銀三十五錢

銅版
最小掌中玉篇
極小洋製
同金五十錢

明
大日本切圖
全部八冊
一冊金三十錢

名乘
字引附通俗名乘辨解
小本一冊
同十錢五厘

區分町鑑
東京圖附懷中東京業內
銅版繪入
全十六錢

出生年月分年代記
一
同四錢

願屆諸文
諸規則附懷中日用便
三冊合本帙入
同五十錢

姓氏字引
小本一冊
全十五錢

凱蒙天文圖解
中本二冊
全二十錢

新刺正字通
銅版小本
近出

賣捌並發行書林

東京本石町三丁目

江島喜兵衛

大傳馬町三丁目

東生龜次郎

通々三丁目

丸家善七

本町三丁目

桺河梅次郎

馬喰町三丁目

石川治兵衛

横山町三丁目

内田弥兵衛

吳服町

江島伊兵衛

横濱年天通四丁目

池田幸吉

東京藥研堀

報知社

日本野郎寺橋讀賣新聞賣捌所

善鳴堂

琴平町讀賣新聞賣捌所

靜霞堂

芝三島町

山田屋甚七

通々一丁目

萬屋孫兵衛

銀座三丁目

井上茂兵衛

大傳馬町三丁目

諸新聞賣捌所

東京

